

QUICK-D Magic Dry

温風式乾燥機

品番 QDA-L7

取扱説明書

- この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せる所に大切に保管して下さい。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.



もくじ	ページ
梱包内容	1
安全上のご注意	2～3
各部のなまえ	4～5
付属品取付方法	5
本体運転使用方法	6
フィルターお手入れの仕方と交換の方法	7
故障かな?と思ったら	8
操作部の異常表示	8
本体仕様	8
製品寸法	9

※ホース、ノズルはオプションになります

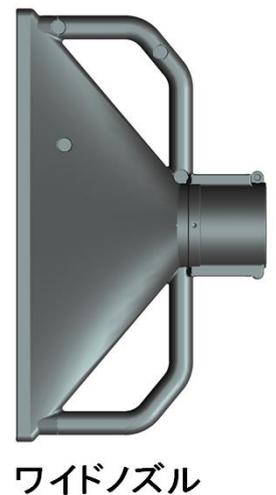
梱包内容

1. 梱包を開いたら、組立前に内容物を確認してください。

本体梱包



付属梱包



※付属梱包の内容は購入時のオプション内容によって異なります
写真は5mホースセットの場合です。

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

- この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

 **警告**：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

 **注意**：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

- 本文中の絵表示の意味です。

<p> は、してはいけない「禁止」の内容です。</p>	<p> 一般的な禁止</p>	<p> 分解禁止</p>	<p> ぬれ手禁止</p>
	<p> 水ぬれ禁止</p>	<p> 接触禁止</p>	<p> 水場使用禁止</p>
<p>● は、必ず実行していただく「強制」の内容です。</p>	<p> 必ず行う</p>	<p> さし込みプラグを抜く</p>	

警告

3相交流200V以外では使用しない



- 火災・感電の原因となります。

設置は取引先に依頼する



- 不完全な設置は、転倒・感電・火災・やけどの原因になります。

ブローフィルターを交換する前は、必ず電源プラグを抜く



- 感電やけがをすることがあります。

コードが傷んだときは使用しない

コードが変形・変色・損傷している、コードの一部がいつもより熱い、コードを動かすと通電したり、しなかつたりするときは使用しない。



- 火災・感電の原因になります。

分解や修理をしない

改造しない。また、修理技術者以外の方は、分解や修理をしない。



- 火災・感電・けがの原因となります。修理は設置した取引先にご相談ください

屋外など水のかかる場所に設置しない



- 漏電・感電の原因になります。



警告

コードを乱暴に扱わない

コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったりしない。
また、重い物をのせたり、挟み込んだりしない。

- コードが破損し、火災・感電の原因となります。



危険物を置かない

本体の近くにスプレー缶や危険物を置いて使用しない。



- 熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発や火災の原因となります。

人のいないところで使用しない



- 過熱して火災になる恐れがあります。

異物を入れない

本体の穴やすき間にピンや針金などを入れない。



- 感電や異常動作してけがをすることがあります。

ぬれた手でさし込みプラグを抜きさししない



- 感電やけがをすることがあります。

本体は密閉空間で使用しない

塗装ブースなどの密閉空間に本体を持ち込んで使用しない。



- 爆発や火災の原因となります。



注意

お手入れは本体がさめてから



- 感電ややけどの原因となります。

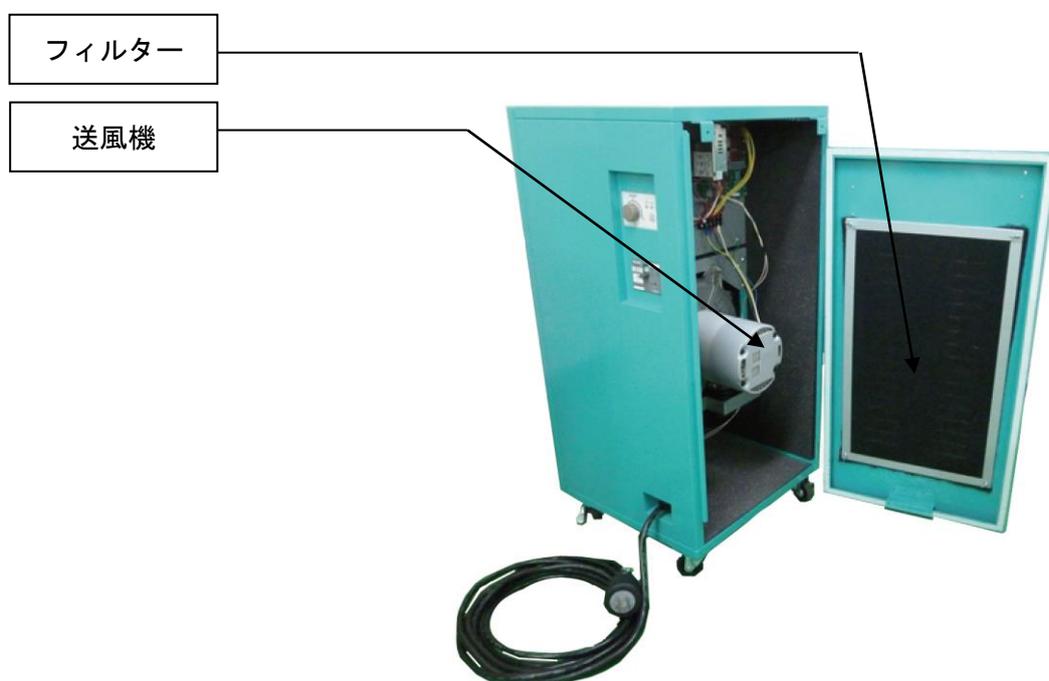
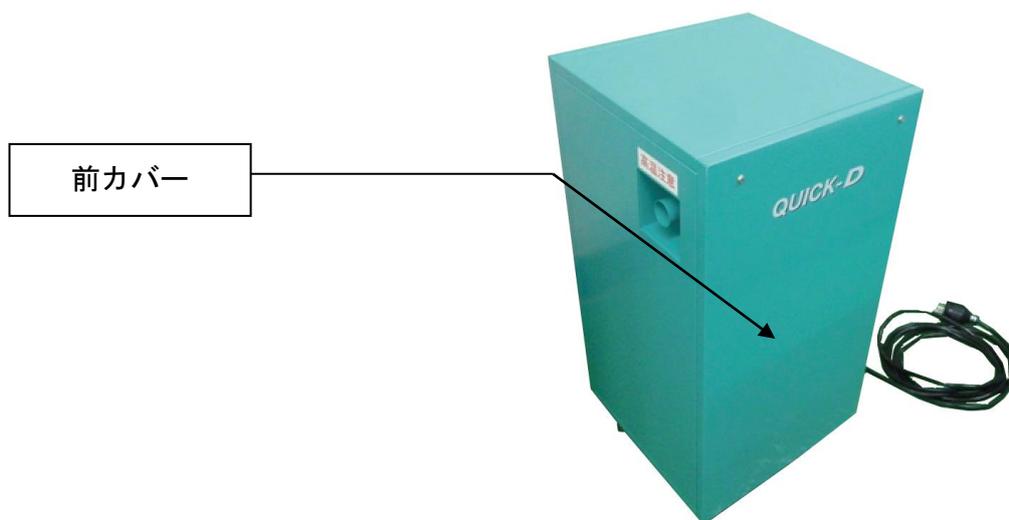
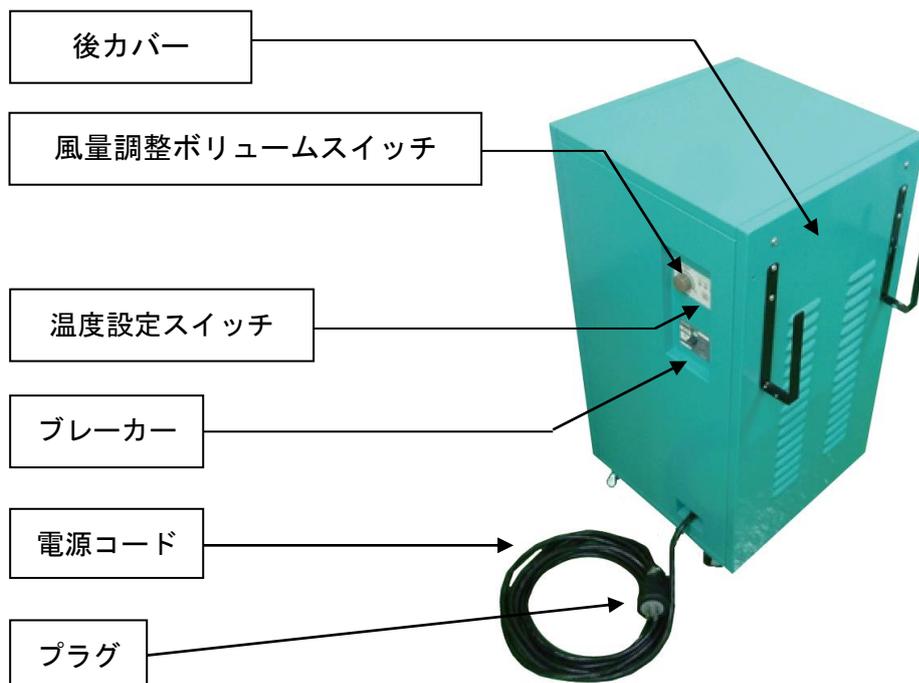
高温部に触れない

使用中や使用後しばらくは本体上部・前面などの高温部に触れない



- やけどの原因となります。

各部のなまえ



付属品組立方法

1 後カバーにホース掛け金具を取付ける。

※ビス 4 個使用



2 本体とホースを接続する。(オプションでホースを購入した場合のみ)

※ホース接続後、固定バンドをしっかり締め付けてホースを固定してください



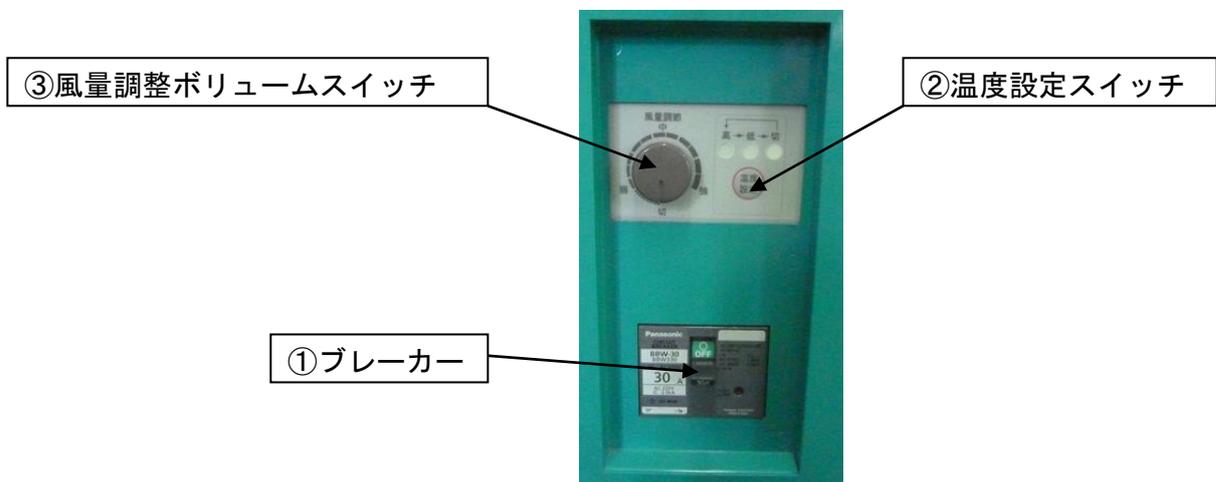
本体の運転使用方法

* 注意：本体は防爆仕様ではありませんので溶剤等を使用するブース等の密閉されている場所での使用はしないで下さい。

1 ブレーカーを入れる。

差し込みプラグを電源コンセントに差し込み、本体の①ブレーカーを入れる。

* この状態でブレーカー横の操作部の「切」LED(緑)が点灯しているのを確認して下さい。



2 温度設定スイッチでヒータユニット内部温度を調整する。

温度設定スイッチ②を押すと「高」→「低」→「切」とLEDが順番に変わります。

「高」「低」の状態ではヒーターが通電して所定の温度(13頁参照)でコントロールします。

3 風量調節ボリュームスイッチで送風する。

ボリュームスイッチを回すことで送風がスタートします。

フィルターお手入れの仕方と交換方法

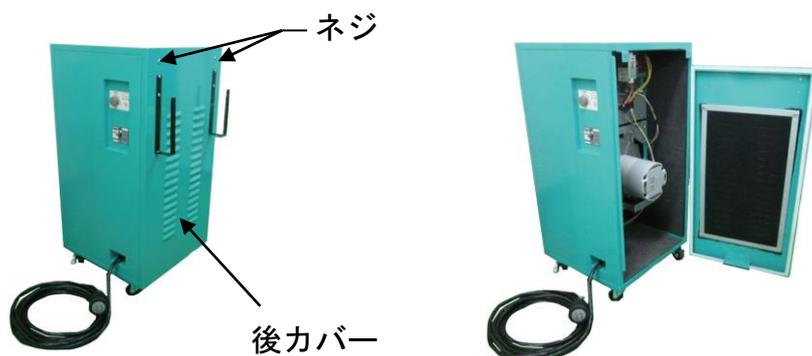
1 フィルターお手入れの仕方と交換方法

1. さし込みプラグを抜きます。

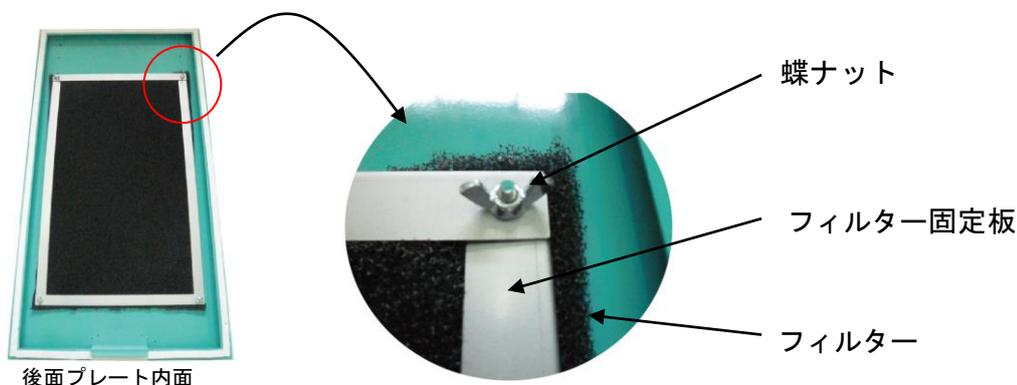


感電やけがをすることがありますので必ず行ってください。

2. 後カバーを取り外します。
(ネジを2本外し、後カバーを持ち上げると外れます)



3. 後カバー内面の蝶ナットを4箇所外し、フィルター固定板を取り外します



4. フィルターを取り出し、表面に付着したほこりやゴミは、掃除機で吸い取るか軽く手でたたいて取ります。汚れがひどい場合は水で軽く押し洗いをし、水をよくきってから日かげで干します。

※ 洗剤を使用しないでください。

※ 汚れが落ちない場合はお買い上げの販売店で新しい本体フィルターをお買い求めください。

5. フィルターの手入れが終わったら、フィルター・フィルター固定板を取り付け直して蝶ナットを2本締めます。

故障かな？と思ったら

警告

ご自身での改造、分解、修理はしないで下さい

- ・ 使用中に普段と異なった状態になったり、不具合が生じた時は、修理を依頼される前に次のことをお確かめください。
- ・ それでも直らないときは、直ちに使用を中止してご購入先（販売店）に連絡してください。

症状	確認してください	処置	参照内容
通電しない。 (操作部のLEDが全て消えている。)	ブレーカーは「ON」になっていますか。	ブレーカーを「ON」して下さい。	操作説明 (6頁)
	差し込みプラグに電源コンセントが差し込まれていますか。	差し込みプラグを電源コンセントを差し込んで下さい。	
送風しない。	本体にホースは接続されていますか。	本体にホースを接続して下さい。	操作説明 (5頁)

操作部の異常表示

操作部の異常表示が出た場合は表示内容を確認してからブレーカーをOFFにして下さい。(御連絡時は操作部表示内容を伝えて下さい。)

操作部表示 (温度設定部)	処置
[高][低][切]LED点滅	お買い上げの販売店に御連絡ください。
[高][低]LED点滅	

本体仕様

品番	QDA-L7		
電源	三相交流200V 50-60Hz 共用		
消費電力	5.0KW		
吹き出し口温度 (吹き出しノズル無し)	温度設定 高	約9.6℃ (室温20℃) (风量設定: 最大)	
	温度設定 低	約7.3℃ (室温20℃) (风量設定: 最大)	
温度ヒューズ	15.7℃		
本体ユニット寸法	400mm (幅) × 400mm (奥行) × 821mm (高さ)		
本体ユニット重量	約40Kg		

製造元

気高電機株式会社

本社：〒680-0216 鳥取県鳥取市気高町宝木 1561-8 TEL 0857-82-0911

問合せ先：品質サービス専用 TEL 0857-82-0914 (FAX 0857-82-6901)

製品寸法

